



ボラン。て 10月

「ボラン・て」の「て」は、つなぎあう人と人の「手」。手を借りたり、貸したりするためのボランティア情報をイメージして名づけました。

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～



ささえあい
これからも

杉並社協 創立70周年



0才から100才までの
集いの家
あなたのやりたい事を
一緒に!!
まちサロンおきやんち

阿佐谷北三丁目まちサロンおきやんち運営協議会は、杉並区社会福祉協議会「地域福祉活動費助成金」チャレンジ応援助成を活用してサロンを開設しました。阿佐谷北地区での多世代交流を通じた地域づくりの拠点として、活動を行っています。

【特集】阿佐谷北三丁目まちサロンおきやんち運営協議会

あじか おきお
代表 味香 興郎 さん (写真前列中央)

運営委員の皆さん・永田智子さん、徳田紀美子さん、大内田寧子さん、樋口恵子さん
(前列右) (前列左) (後列左) (後列右)

3面・・・夏のボランティア体験2022活動報告
杉並区立 杉並第六小学校 福祉学習
裏面・・・ボランティアセンター交流会のお知らせ

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼りと、封入作業を行っていただき、発行しています。
いつもご協力ありがとうございます。

【特集企画】

地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～

「阿佐谷北三丁目まちサロンおきやんち運営協議会」は、阿佐谷北三丁目地区に、老若男女が集い、隣近所の付き合いのできるコミュニティの拠点をつくることを目的に令和4年4月に設立。そして、「まちサロンおきやんち」（以下「おきやんち」）を6月に開設しました。



▲「おきやんち」入口



▲開室日時

団体の立ち上げにあたって

立ち上げのきっかけは、「近隣住民との多世代交流」が原点にあります。隣近所にどんな人が住んでいるかわからないような状況をどうかしたいと思っていました。例えば災害が起きた時、知らなければ助けることができません。名簿を作るにしても、行政から個人情報を取り寄せることはできません。また、地域の民生委員児童委員やケアマネジャーも、常に住民の情報を把握しているとは限りません。私たちは、日ごろから老若男女問わず集える温かい地域の交流拠点をつくり、住民全体で新しいまちづくりを実現させたいと考えました。

阿佐谷北三丁目には町会と商店街が計5つありますが、集い、交流できるような地域拠点はありません。そこで、NPO活動の中で知った都内の地域拠点をいくつも見学し、杉並区西荻南の地域拠点「まちなか・コミュニティ西荻みなみ」を参考に、私の所有する倉庫を改装して、「おきやんち」として立ち上げることを思い立ちました。

事業を通じて人をつなぐ工夫を

助成金は「おきやんち」開設のワークショップ事業として申請しました。古い家を改装するので、耐震強度・防音対策は特に気をつけました。その改装工事にあたり、全国で地域活性の居場所づくりに取り組んでいる会社と出会い、左官壁塗り（珪藻土）

【中の様子】



▲くつろげる畳スペース



▲レンタルボックス

杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。

今回はその中の一つ、チャレンジ応援助成団体※「阿佐谷北三丁目まちサロンおきやんち運営協議会」代表・味香興郎さんに対象事業についてお話を伺いました。

※チャレンジ応援助成とは…新規の活動を応援するための助成金。地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。

や木板張りなどの施工ワークショップをすることになりました。左官壁塗りでは小さな子どもから大人まで来てくださり、なかでも子どもたちは道具を使わず自分の手で壁を塗り、木板張りでは数種類の木板をパズルをはめるように、みんなでワイワイ賑やかに作業しました。そして、その時に集まった人たちが作業した場所に愛着がわいて、「おきやんち」が開設後も来てくれています。ワークショップを通じて、近隣住民とのつながりが一歩前進したと体感することができました。



▲5月の木板張りワークショップ



▲板張り部分が現在玄関に

地域づくりで目指すこと

自分の想いだけでなく、一緒に活動している人たちと同じ目的をもって活動していきたいです。自分はもう90歳なので、自分に何かあった時に地域づくりが止まらないように、自分一人で突っ走って活動がダメにならないことを意識しています。長く続けるためにも、近隣住民の方と共に歩む姿勢でやっていきたいです。

今後の活動や読者へのメッセージ

「おきやんち」を使って地域づくりを一緒にしてくれる団体を増やしていきたいと思っています。現在は、乾物の量り売りの方が毎週来て、地域住民の交流のきっかけづくりに協力してくださっています。その他には、落語会や絵本の読み聞かせ、ヨガ教室など様々な活動に利用していただいています。最近では、近所の子供たちが3～4人でゲームをするなど居場所にもなっており、地域のつながり、多世代交流の場ができていているのを感じています。

利用団体だけでなく「おきやんち」を一緒に運営して、阿佐谷北地区の地域づくりを一緒にしてくださる方を募集しています。ぜひ一度お越しください。

阿佐谷北三丁目まちサロンおきやんち運営協議会

開館：令和4年6月
住所：杉並区阿佐谷北3-7-13
電話：090-2548-5652
mail：msajika2013@ybb.ne.jp
HP：https://www.okiyanchi.net



夏のボランティア体験2022 活動報告

～お手紙をお届けしました～

「夏のボランティア体験2022」でお寄せいただいたお手紙や折り紙作品を、杉並区内の福祉施設等にお届けしました。その一部をご紹介します。

さんじゅ久我山

【施設からのメッセージ】

利用者からは、かわいいね、きれいだね、といった声や、お子さんからの手紙には、大したもんだね、ありがとうね、という感想がありました。

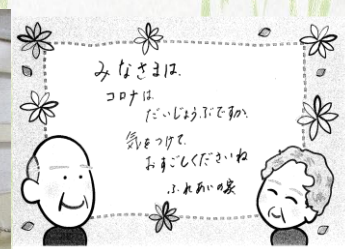
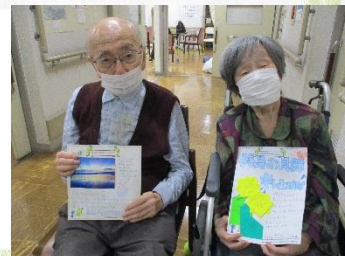
皆さんの温かい言葉や笑顔になれる作品等を拝見し、利用者の方々の表情が豊かになりました。

あらためて地域とつながっていると感じて嬉しく思いました。

ボランティアの皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

(抜粋)

和泉ふれあいの家



素敵なお返事をいただきました。

ご報告

杉並区立杉並第六小学校 福祉学習

杉並ボランティアセンターでは、小学校等へ伺い、福祉学習の授業を行っています。9月13日(金)、杉並区立杉並第六小学校へ杉並ボランティアセンター職員とともに視覚障害の方にも授業に参加いただき、見え方の違いや、まちでの声かけのデモンストレーションなどを行いました。



【生徒の感想】

- ・目が見えないのにスキーができてすごいと思いました。色々なことを学び楽しかったです。
- ・視覚障害の人に会った時、どうすればいいのかわかりました。これからは視覚障害の人を見かけたら、勇気を出して声をかけてみようと思いました。(一部抜粋)

／ Hello! ／
登録団体さ～ん Vol.07

★杉並ボランティアセンターの登録団体を紹介するコーナー。団体登録受付中!

ご参加、お待ちしております

◆杉並区手話サークル 杉の会

- ・活動内容：耳の聞こえない方、聞こえにくい方と交流しながら手話を学び地域に聴覚障害者に対する理解を広めていく活動をしています。
 - ・活動場所日時：5つのグループで活動しています。詳しくはHPをご覧ください。
- ホームページ ◇ <https://suginokai.hatenablog.com/>



お問合せ

杉並ボランティアセンター
〒167-0032 天沼3-19-16
ウェルファーム杉並4階
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063
HP: <http://borasen.jp/>

ぼらせん.jp

検索

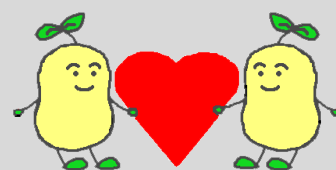


11/3(木・祝)開催

ボラセン交流会

ボランティアや地域活動をしている方が、出会いつながらる場として、ボラセン交流会を開催します。
ボランティア・地域活動をしている団体等による活動内容の展示や、ミニ動画をご覧ください。
こんな方は是非ご参加ください。

- ・ボランティア活動や地域活動をしている団体を知りたい
- ・団体として活動しているけど、ほかの地域団体とつながりたい
- ・自分たちの活動を、地域の人や団体に知ってもらいたい



日時: 令和4年11月3日(木・祝) 午後1時30分～4時

場所: ウェルファーム杉並(杉並区天沼3-19-16)4階 第3・4集会室

内容: ①座談会「若い世代にもボランティアを広めるには？」(仮)
②出展団体の紹介(パネル、チラシの展示、ミニ動画など)

参加費: 無料

定員: 出展団体以外の方 40名

申し込み: 個人参加の方は、事前申し込みをお願いします。

以下の(A)申し込みフォーム、または(B)メール、電話、FAXにてお申し込みをお願いします。

※申し込み締め切り 10月29日(土) (事前申し込みの状況によっては、当日参加もできます。)

(A) **申し込みフォーム** → <https://forms.gle/q4TtNCGBvRcqhbWj8>

(B) メール、電話、FAXの場合、以下の内容をお知らせください。

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 電話番号
- ③ 住所
- ④ 年代
- ⑤ メールアドレス(メール連絡の方のみ)
- ⑥ 当日の詳細についてのメール連絡希望 有無(メール連絡の方のみ)
- ⑦ 興味があるボランティア・地域活動
- ⑧ その他 所属団体・要望等



▲申込フォーム
QRコード

連絡先: 杉並ボランティアセンター (休館日 日曜・月曜・祝日)
電話 03-5347-3939 FAX 03-5347-2063 メール info@borasen.jp



杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

**発行: 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会
杉並ボランティアセンター**

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063
メール: info@borasen.jp ホームページ: <http://borasen.jp>

うえるくん
杉並協のイメージキャラクター

**開所時間: 火～土曜日
8:30～17:00**

* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他